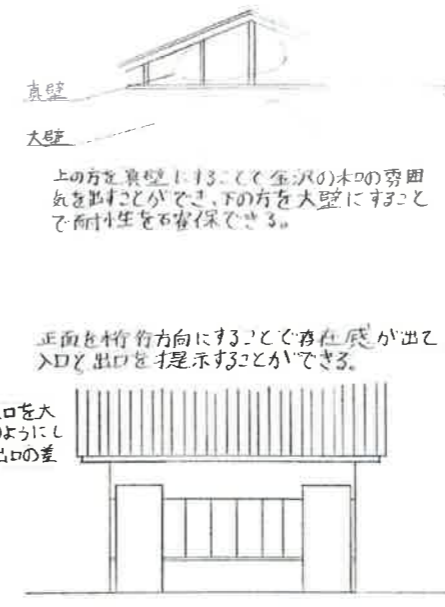
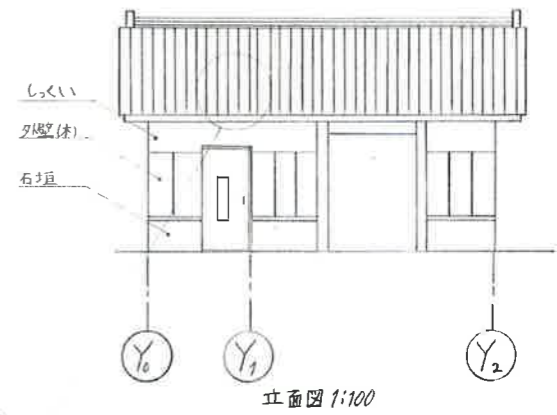


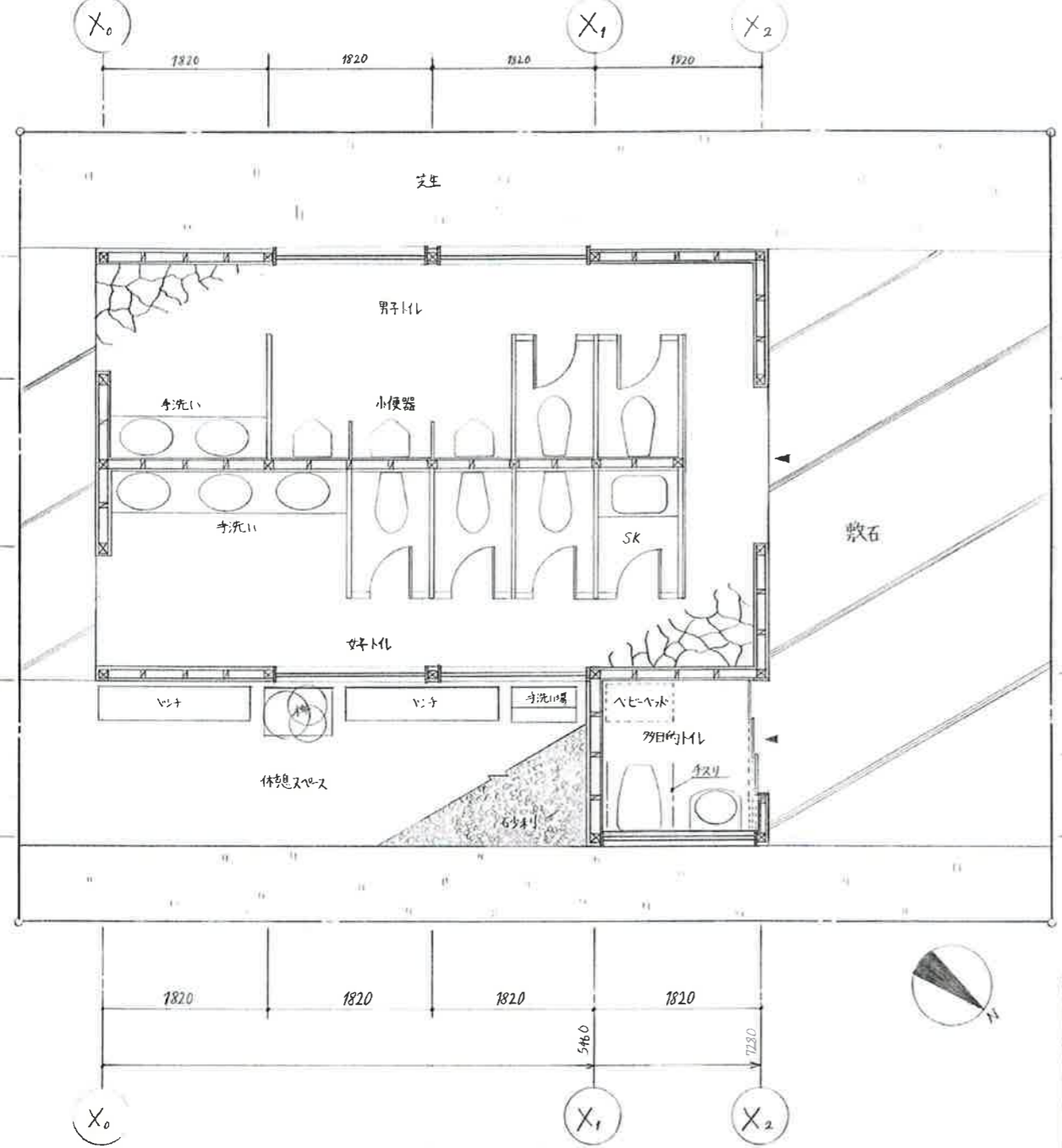
コンセプト  
このトイレは観光バスが隣にある公園なので一度にたくさんの方が利用するので、スムーズに順番が進むように、一方通行のトイレにしました。他にも、風通しが良くなり匂いがこもらず、清潔感が保つことができます。  
女子トイレの洗面台は男子トイレよりも多くと、あるので、ゆくりと化粧を直すことができます。金沢らしさを出すために金沢のシンボルとなっている榊の木を休憩スペースに木植えました。耐震について考慮した点は、柱を真見目正しく面出し、垂心と隅心を見え隠したことです。



真壁  
大壁  
上方を真壁にして、金沢の木の雰囲気を出すことができ、下方を大壁にすることで耐震性を確保できる。

正面を竹方向にすることで存在感が出て、入口と出口を明示することができる。

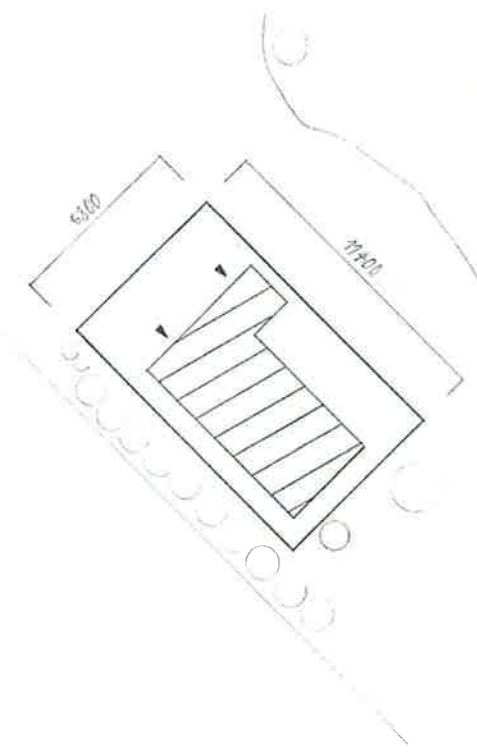
出口より入口を大きくし、照明のようにして入口と出口の差を付ける。



西向き図兼平面図 1:50

敷地面積	6.80×11.40	77.52m <sup>2</sup>
建築面積	(4.55×7.28)+(1.82×1.82)	36.43m <sup>2</sup>
延べ床面積	(4.55×7.28)+(1.82×1.82)	36.43m <sup>2</sup>
建ぺい率	36.43÷77.52	47%
容積率	36.43÷77.52	47%

面積表



全体配置図 1:200

